



2019年5月13日

各 位

会 社 名 日産東京販売ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 酒井 信也
(コード番号 8291 東証第1部)
問合せ先 法務・広報・IR 部主管 吉田明生
(TEL 03-5496-5234)

中期経営計画「次の東京へ、お客さまと共に。」に関するお知らせ

当社はこのたび、2019年度から2022年度までの中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 基本方針 日産東京販売ホールディングスは日本一のマーケット“東京”でトップクラスのカーディーラーグループであり続けることを目指します。

2. 数値目標

	2023年3月期 目 標 (百万円)
売上高	175,000
営業利益	5,500
配当性向	30.0%

3. 還元方針 新たな販売スタイル実現への投資やそれに伴うIT関連投資、新店舗の開設及び店舗改装投資などの投資を行った上で、配当性向30%を目指します。

詳細は、添付資料をご参照ください。

(添付資料) 日産東京販売ホールディングス(株) 中期経営計画 2019～2022

以上



日産東京販売ホールディングス株式会社 中期経営計画

2019,5,13

■ 中期経営計画スローガン

次の東京へ、
お客さまと共に。

日産東京販売ホールディングス（株） 中期経営計画 2019～2022



■ 基本方針

日産東京販売ホールディングスは
日本一のマーケット“東京”でトップクラスの
カーディーラーグループで
あり続けることを目指します。

・ 私たちがお客さまに約束すること



■ 実現目標と課題

・ 実現目標

- ① 既存事業の持続的成長
- ② 時代の変化と顧客ニーズへの対応
- ③ 未来に向けた
成長戦略の育成と実践

・ 課題

ベストプラクティスの更なる徹底

新たな販売スタイルと新商品の開発

M&Aによる規模の拡大



■ 具体的な取組み

ベストプラクティスの 更なる徹底

提案型営業による
付加価値販売の強化

お客さまニーズに即したカーライフ商品の
拡販
新しい乗り方としての個人リースをPR
EV時代に即したL2H^{※1}の拡販etc

新たな販売スタイルと 新商品の開発

ITを軸とした店舗投資と
売り方改革の実行

都心型店舗をサポートするVRの導入
お客さまニーズの高い、WEB完結型
販売の実現

お客さまに安心・安全・便利
を提供する商品開発

NIM^{※2}対応型メンテプロパック^{※3}や
新サービス商品の開発、試乗車活用
モデルのカーシェア実施etc

M&Aによる規模の拡大

自動車関連事業を中心に、
グループ会社関連事業も
含めた取り組み

----- 1件/年のクロージング

※1：L2H・・・Leaf to Home＝EVから電気を取り出して外部（家屋全体や家電製品など）へ給電する為の装置。

※2：NIM・・・ニッサン インテリジェント モビリティ＝クルマを未来へと導く日産の取り組みや最先端技術の総称。

※3：メンテプロパック・・・車検、点検などをお得に受けられるパッケージ商品の名称。

■ 中期経営計画実現の為の組織風土の醸成

弊社グループ社員それぞれが連携・協業し、能力を最大限に発揮することでお客さまの期待を超える価値の提供と企業の持続的成長を実現できると考えています。私たちがお客様に約束する「笑顔」「誠実」「元気」は全てが「人」が形作るもの。

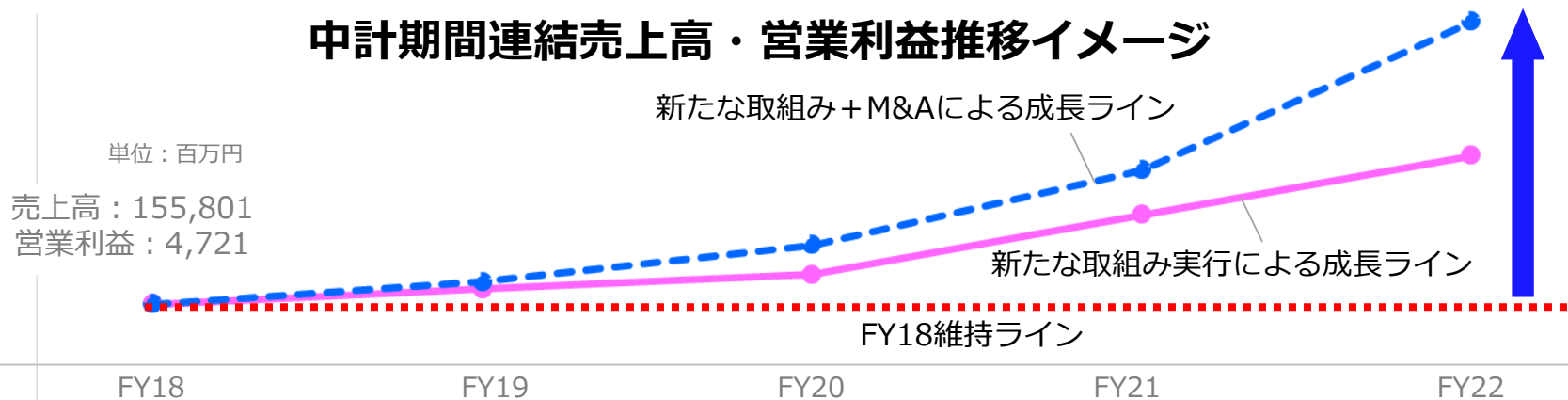
弊社グループはダイバーシティを重視し、個性を活かして活躍できる組織風土の醸成に取り組んで参ります。



■ 中期計画目標値のイメージ

少子高齢化により人口が減少局面に入った事、またクルマの保有から利用へとトレンドの変化が加速してきている事などもあり、国内の自動車需要は下表の通り緩やかに減少を続けるものと想定され、さらに東京市場では国産車から外車へ需要がシフトするなど逆風下にある中、まずは既存ビジネスを軸に、取組みをより深化させる事で現状レベルをキープし、更なる成長部分については、CASE・MaaSといった最新技術や環境の変化を確実に捉えながら新たなオポチュニティを検討且つ着実に実行し、加えてM&Aの実行を踏まえた目標としています。

中計期間連結売上高・営業利益推移イメージ



	F Y 18	F Y 19	F Y 20	F Y 21	F Y 22
全需見通し	530万台	530万台	515万台	500万台	485万台

出典：自販連「ディーラービジョン」（2018年版）
※FY22数値はディーラービジョンの数値を基にした弊社予測値

■ 還元方針

新たな販売スタイル実現への投資やそれに伴うIT関連投資、新店舗の開設及び店舗改装投資などの投資を行った上で、**配当性向30%を目指します。**

■ 数值目標

単位：百万円

	FY18 (2019/3) 発表値		FY22 (2023/3) 目標
売上高	155,801	▶	175,000
営業利益	4,721		5,500
配当性向	19.5%		30.0%





日産東京販売ホールディングス株式会社

<https://www.nissan-tokyo-hd.co.jp/>